

雄大な自然と棚田などの地域資源を活かした地域づくり

地域社会の振興機能

さかたに

酒谷地区むらおこし推進協議会



棚田百選の坂元棚田

日南市酒谷地区は、子どもの数の減少とともに地域内で進む高齢化や若者の地域外への流出に危機感を覚え、地域住民が集まって「酒谷地区むらおこし推進協議会」を設立した。

同協議会は、「地域のために、子供や孫のために、そして自分のために」を基調に住民主導での地域活性化に取り組んでおり、昭和初期に先祖住民が石を積み上げた酒谷坂元地区の棚田（平成 11 年に棚田百選に認定）や誘致に成功した道の駅「酒谷」を中心として、神楽などの伝統芸能の保全や地域への集客・雇用等に寄与している。



宮崎県日南市

〔地域社会の振興〕

これまで、集落内の各種協議会と連携し、「棚田まつり」への支援や都市住民を対象とした棚田オーナー制度等に取り組み、農地の保全管理のみならず、集落情報の発信、都市交流活動に積極的に取り組んでいる。また、地域づくりの拠点となる「道の駅酒谷」の平成9年度開業を契機に、協定参加者が棚田米のブランド化、地場産農産物を使用した団子・漬物等の加工品開発・販売を行うことにより、農産物の高付加価値化、農業所得の向上に取り組んでいる。

〔景観の保全、伝統文化の継承〕

酒谷地区の棚田は、70枚もの石垣田が規則正しく整備され、四季によって見せる風景の違いを楽しめるため、この景観をもとめ観光客が多数訪れている。また、祭りや地元特産品など伝統文化の継承にも取り組んでいる。



地域づくりの拠点となる「道の駅酒谷」



道の駅「酒谷」に隣接する酒谷特産品加工施設



坂元棚田まつりで行われる棚田のライトアップ



酒谷特産品加工施設で作られるわさび味噌や草だんご



坂元棚田まつりで行われる神楽